

子育て世代が 住みたいと思う まちに

思春期から妊娠、出産、子育てまでの
切れ目ない支援の取組み

[著] 林 己知夫 (株式会社医療シス研 取締役・首席研究員)
高橋 睦子 (吉備国際大学教授)

A5判・120頁・定価：本体2,000円＋税

- ◆現状の危機的状況を整理し、少子化問題を大きな視点から解説
- ◆子育て世代が住みたいと思うまちづくりの実現に向けたヒントを提供
- ◆内閣府の交付金を活用するための事業案作りの参考に！

日本の人口減少は 「待ったなし」!

いま手をうっても、効果が現れるのは、何十年後。何も対策をとらないまま悠長に構えている時間はない。

本書は、人口減少を食い止めるための方策として、子どもを産み、育てやすい環境づくりの1つのあり方を提案するものである。人口急減問題に取り組もうとするすべての自治体関係者や地方議会議員の方々にお勧めしたい。

元総務大臣 増田寛也



第一法規

東京都港区南青山2-11-17 〒107-8560
<http://www.daiichihoki.co.jp>

Tel. 0120-203-694
Fax. 0120-302-640

内容構成

第1章 子育てしやすいまち・地域

- 1 「子ども・子育て支援新制度」
- 2 地域における少子化対策強化
- 3 「切れ目ない」支援～結婚・妊娠・出産から子育てへ～
- 4 フィンランドのネウボラ
- 5 日本版ネウボラ：構想から行動へ

コラム 日本の人口が半減する！？

コラム 子育てのバリアを取りのぞく

第2章 安心して産み・育てられるまちを目指して

- 1 子どもを産みにくい・育てにくい現状の克服の重要性
- 2 女性の心と身体の回復をサポートする「産後ケア」
- 3 注目される産後ケア施設
- 4 国の動向

コラム 中国の伝統的な産後ケア～坐月子～

第3章 総合母子保健センターへの期待

- 1 「総合母子保健センター」とは
- 2 情報提供と啓発普及の拠点
- 3 総合母子保健センター：施設の構成
- 4 総合母子保健センター：レイアウト例
- 5 施設各部の事例

コラム 産科医療の現状と復活の鍵

第4章 子育て世代が住みたいと思うまちづくりを実現するための事業提案書の作り方

- 1 現状調査
- 2 提案
- 3 収支計画

コラム 箱モノのつくり方～空間や環境が人に与える影響～

付録

- 少子化社会対策基本法（抄）
- 子ども・子育て支援法（抄）
- 少子化危機突破のための緊急対策

収支計画の
具体例も掲載

表 収支計画表 (単位：千円)

区分	事業	経費	経費	経費	経費	経費	備考
経費	人件費	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	
	施設費	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	
収入	補助金	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	
	手数料	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	
収入合計		110,000	110,000	110,000	110,000	110,000	
収支差		10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	

総合母子保健
センターの構想

事業案作りの
参考に！

お試し読み、お申し込みはコチラ

＜クレジットカードでもお支払いいただけます＞

→ 第一法規

検索

CLICK!